

【著】下田 裕子

(福岡県・水上歯科クリニック 副院長/歯科衛生士)



上手な口腔衛生指導のコツ、あります。

ブラッシング指導より少し"守備範囲"を広げた口腔衛生指導、いわゆるOHI (Oral Hygiene Instruction)。OHIは「指導 (Instruction)」でありながら「治療 (Treatment)」でもあります。そのため、歯周基本治療中はもちろん、歯周外科後や補綴治療後、メインテナンス時など、あらゆる場面で欠かせません。OHI を成功させるには、歯科衛生士が患者さんの心を動かし、行動変容を促すことが重要です。これを上手に行うには、伝え方のポイントを押さえる必要があります。本書は、もっとOHIに力を入れたい方、患者さんとの間に距離を感じて OHIがうまくいかない方、そもそもOHIが苦手な方によく効きます。ぜひご活用ください。

AB判・80頁・オールカラー 本体4,500円+税

- 01 オーダーメイドの口腔衛生指導
- 02 OHIを始める前に―相手のことを考えている?
- 03 OHIを始める前に―相手はどのような患者さん?
- 04 患者さんに自分の口腔内に興味をもってもらおう
- 05 OHIはいつ行うの?
- 06 セルフケアが定着するOHI
- 07 伝わるOHIと伝わらないOHI
- 08 歯周外科前後のOHI
- 09 補綴装置が装着されている口腔内へのOHI
- 10 補助清掃用具のOHI
- 11 メインテナンス時のOHI



DH下田のひとり言

- 01 歯磨きはどこで行うもの?
- 02 歯ブラシの持ち方
- 03 どの毛先の歯ブラシが好きですか?





GENERAL DENTAL CATALOR



無料でご利用いただけます。 閲覧には会員登録が必要です。 登録はこちらから

https://dentalcatalog.jp/temp/door/









